



# 図書だより 第4号

平成 28 年 12 月 18 日 図書委員会



## 新海誠の本

みずみずしい言葉に彩られた、青春小説 3 作品

### 『君の名は。』

まだ会ったことのない君を、探している。山深い町の女子高生・三葉（みつは）が夢で見た、東京の男子高校生・瀧（たき）。2 人の隔たりとつながりから生まれる「距離」のドラマを描く新海誠的ボーイミーツガール。

### 『言の葉の庭』

また会うかもね。もしかしたら。雨が降ったら。雨の朝、高校生の孝雄（たかお）と、謎めいた年上の女性・雪野（ゆきの）は出会った。雨と緑に彩られた一夏を描く青春小説。

### 『秒速5センチメートル』

あの人がいる場所にくると、胸の奥が少し苦しくなる。「桜の花びらの落ちるスピードだよ。秒速5センチメートル」。いつも大切なことを教えてくれた明里（あかり）、彼女を守ろうとした貴樹（たかき）。二人の恋心の彷徨。

今年のカレンダーも残り1枚になってしまいました。最近では、4月始まり、9月始まりのカレンダーも見かけますが、やはり1年の締めくくりには、12月がふさわしいような気がします。

身の回りが何となくあわたましい時期ですが、この1年をふりかえってみる、時間や心のゆとりも大切にしたいですね。そこで、あなたの空いている時間に読書をしてみませんか？「知は力なり」という言葉があります。幸せになる知識を得るなら本の読書から始めてみてください。人生を変える可能性を秘めていますよ。

来年はさらに良い年となるよう、なりたい自分を描いてみてください。

### A 私学協会三河地区 読書会（会場：杜若高等学校）

参加者 3名  
2H 鈴木 緋七  
3G 山田 依香  
3G 中野 真美子



11月5日（土）に読書会を行いました。三河地区の私立高校生25名が集まりグループに分かれ、課題図書「入り札」（著：菊池寛）の本について終始フリートークを楽しみました。

読書会は、違う人の意見を聞くことができ、違う視点から深い考察を聞いて「その場で議論できる」というのが最大の強みです。その場にいる者同士でしか出来ない会話を楽しめました。

### B たかくら幼稚園『はらぺこあおむし』唄う読み聞かせ

毎年恒例の12月12日（月）に「たかくら幼稚園」で唄う読み聞かせを行いました。昨年好評だったので、あおむし・太陽・果物と折り紙などで作成し、絵本から飛び出すイメージで行いました。当日は、3C 太田有哉くん・3G 中野真美子さん・2H 福元海月さん・高田美紀さんが参加してくれました。手作りの大きなチョウは園児らに大人気。たのしい読み聞かせとなりました。園児らの喜ぶ顔と笑い声に癒されてきました。



「君の名は。」  
興行収入62億円突破  
観客動員481万人突破  
全国映画週末動員数ランキング3週連続1位獲得  
原作小説「君の名は。」著者：新海誠  
発行部数72万部突破  
アルバム「君の名は。」RADWIMPS  
オリコン週間ランキング2週連続1位獲得



あの人と、ずっと一緒にいたい。そんな切実な思いすら、私たちは日々の雑事にかまけて忘れてしまう。『君の名は。』は、そんな私たちのための物語。

「忘れること」に抗い、ただひたすらに「あの人」に手を伸ばす・・・壮大なメッセージが込められています。人を思いやり、何度駄目でも諦めず、諦めてもまた奮起する。一期一会、人生何が起こるか分からない。情熱を持ってこの瞬間瞬間を大事にして生きたいという気持ちにさせられます。